

千葉商科大学国府台学会会則（抜粋）

第 2 条 本会は、会員の研究助成とその発表普及を目的とする。

第 3 条 本会は、千葉商科大学の専任教員をもって組織する。

第 4 条 本会は、次の事業を行なう。

1. 機関誌『千葉商大論叢』『千葉商大紀要』の発行。
2. 各種研究会・講演会の開催。
3. その他本会の目的を達成するために適当と認められる事業。

第 5 条 本会に次の役員をおく。

1. 会長 学長がこれにあたる。
2. 運営委員長 運営委員の互選による。
3. 運営委員若干名 会員総会で選出され任期は1年とし本会の事務を分担する。

前 号 目 次

巻頭の辞

(Appreciating Contributions of Professor Mitsuro Teramoto) …… 島 田 晴 雄
寺本光朗名誉教授：人と学問 …………… 吉 川 久 治
寺本光朗先生略歴および業績

論 説

官僚制度における意思決定の非合理性
— 大量生産方式の衰退と官僚制度の限界 — …………… 影 山 僖 一 (1)
法人と相続税 …………… 今 村 修 (39)
連結基礎概念の諸相と相剋
— 親会社概念および経済的単一体概念再考 — …………… 吉 田 正 人 (61)
クチコミ発信の目標が語り手の対象評価に与える影響 …………… 安 藤 和 代 (87)
参議院（選挙区選出）議員選挙における定数不均衡
— 平成21年9月30日最高裁判所大法廷判決 — …………… 合 原 理 映 (101)
Recent Japanese Labor Movement and Problems of Poverty:
Early Signs of Social Movement Unionism …………… NAKAJIMA, Jo (119)

研究ノート

マーケティング・リサーチ研究（6）…………… 陸 正 (149)
フランスにおける私文書の保存法制
— 2008年法における歴史的文書の指定制度を中心に — …… 永 野 晴 康 (173)

そ の 他

国府台学会経済研究会（第118回）
歴史と経済発展 …………… 水 野 伸 宏 (185)